

生駒市教育大綱・4つの特色**関係者や市民の「協創」による策定**

- ・教育大綱にたくさんの意見や意図が反映されることはよいこと
- ・他人事ではなく、自分事として考える
- ・教育大綱策定において、学校で過ごす子どもたちの意見をしっかり反映させていく必要性

基本理念

- ・教育大綱の言説が具体的な子どもの姿に重なるといいですね
- ・生駒市の大綱は「 」です。一言で言えるように

基本方針1 「人」

- ・主体的な学びや生活を改めて考えてみる
- ・「協働的な学び」と「個別最適な学び」の考え方→教育大綱への反映
- ・生きていくための力と必要な学力との関係とは
- ・授業や学習活動で「課題」をどう持たせて解決していくか。個々に違って良いのでは
- ・生駒市が考える「学力」とは何か。(テストの点数、生きる力)
- ・「学力」と「子どもの自由な学び」を質の高いものにするにはどうしたらいいか
- ・学びを受験の手段と考えない
- ・自分で考える力を養う(主体性)
- ・学びの成果を他者と比較せず、一人一人の成長に重きをおく
- ・話すこと、表現することに課題のある生駒市ならば、意見を聞き、それに答えることは大切になる
- ・子どもにまかせる良さ、どう先生たちが実感できるようにするか
- ・子どもに探究学習のチャンス
- ・個別最適な学びで自分を追求→キャリア教育

基本方針2 「地域」

- ・学校の設置者が自治体であって、学校の運営者が地域住民であるといいですね
- ・親の意識改革、古い勉強観を変えるには
- ・違学年、違世代交流の活発化→色んな考えに触れる
- ・自分の意見も大切だけれど多くの意見を客観的にとらえる力も必要
- ・学級がひとつの「事業部」として理念を持ち、相互に認めあえたらいいですね
- ・異学年、異年齢の集団での学びを学校でどのように実現させていくのか
- ・授業や学習活動で「課題」をどう持たせて解決していくか。個々に違って良いのでは
- ・教育センターがあつたらいいな
- ・子どもの居場所の多様性にどう応えていくのか
- ・多様性のあるごちゃまぜラーニングセンター設置について、今後の生駒市の学校再編計画にお

いてポイントになりそう

基本方針3 「環境」

- ・休みの日にも行きたくなる学校づくり
- ・学校に行きたいなと思える学校がいいですね
- ・今日も一日充実していたと感じられる教育活動がいいですね
- ・先生がファシリテーターに徹する時も必要
- ・先生になりたいと思う人を増やすには

